



データシート・理解する・監査センター

抜き取り確認では、問題のある請求書 を見逃していませんか？ これからは、どの指摘にもその根拠が 付きます。

AI-DMS Ultra は、書類を読み取ったあと、十二の管理領域で書類を検査します。監査センターは、指摘を重大度、引用、推奨事項とともに集約します。経理、内部監査、支払い前に確かめたい方のためのものです。

一目でわかる

すべての指摘には、1 から 10 までの重大度、原文の引用、ページ、推奨事項が付きます。しきい値を超えると、担当者が承認するまで書類は隔離されます。

01・概要

領収書は多く、時間は少ない。 今はすべての書類を確認できます。

手作業の確認は抜き取りになります。新しい口座の請求書や、合計金額の誤りは簡単にすり抜けてしまいます。AI-DMS Ultra を使うと、すべての書類が確認されます。異常なものは、監査センターに根拠付きの指摘として表示されます。最終的な判断は、担当者が行います。

入力

AI-DMS Ultra で処理されたすべての書類

結果

重大度 1-10、引用、ページ、推奨事項を備えた指摘

保護

設定した 1 から 10 のしきい値から隔離（既定は 7）

根拠

書類ごとの報告書を PDF で、21 言語。指摘一覧は CSV



十二の管理領域

計算、税、不正の傾向、国別データ、データの整合性、必須項目、期限、支払いリスク、真正性、法規制、機密データ、脅威。

根拠付きの指摘

各指摘はページを示し、本文を原文のまま引用します。計算の誤りでは計算式が示されます。例: $410.00 + 77.90 \neq 497.90$ 。

重大度

1 から 10 までの尺度で、監査センターでは低、中、高、重大として表示されます。重大度 4 以上の指摘は、確認のために印が付きます。

隔離

しきい値を超えると、担当者が「監査」タブで書類を解除するまで、ダウンロード、エクスポート、移動、名前変更、削除が制限されます。

判断は人が行う

確認済みとしてマーク は、誰がいつ確認したかを記録します。タスクを作成 を使うと、どの指摘もチームのタスクになります。

報告書と一覧

書類ごとの監査報告書を PDF で作成します。
PDFに原本を含む を選ぶと、元の書類も含まれます。絞り込んだ指摘一覧は CSV でエクスポートできます。

02・仕組み

確認し、評価し、判断します。

確認は、AI-DMS Ultra で書類が処理されるとすぐに自動的に実行されます。結果は監査センターと、書類の **監査** タブで確認できます。

1

Ultra で処理

書類を選び、 **アクション**、**エージェントとワークフロー**、**AI-DMS** で **Ultra** の段階を選びます。確認は読み取りのあとに実行されます。

2

指摘を確認

Analytics AI、**監査センター** には、指摘のある書類が重大度順に並んで表示されます。カテゴリと確認状況で絞り込めます。

3

根拠を読む

監査 タブには、指摘、引用、ページ、推奨事項が表示されます。そのうえで **確認済みとしてマーク** または **タスクを作成** を選びます。

4

解除と報告

隔離された書類は **隔離解除** で解除します。報告書は PDF でダウンロードできます。

技術データ

機能	詳細
確認の対象	AI-DMS Ultra で処理されたすべての書類。十二の管理領域で確認
指摘	カテゴリ、重大度 1-10、指摘内容、推奨事項、原文の引用、ページ番号
隔離	オンまたはオフ、しきい値 1-10（既定は 7）。設定場所は 組織設定 、 ドキュメント監査隔離
エクスポート	書類ごとの PDF 報告書（必要に応じて原本を含む）、指摘一覧は CSV
変更履歴	すべての書類について: 項目、変更前と変更後の値、ユーザー、タイムスタンプ
API と MCP	REST analytics/audit-center・MCP po_analytics_audit_center_get、po_documents_audit_report_pdf
プラン	監査センターは Analytics AI の一部で、Corporate プランに含まれます

03・実際の活用

指摘が費用とトラブルを防ぐ場面です。

新しい口座の請求書

仕入先から、今後は別の口座に支払うよう依頼が届きます。確認では、重大度 7 以上の不正リスクが報告され、書類は隔離されます。支払いは、折り返しの確認を待ちます。

計算の誤り

税抜金額と税額の合計が、税込金額と一致しません。指摘には計算式が示されます: $410.00 + 77.90 \neq 497.90$ 。チームは確認済みとしてマークするか、フォローアップをタスクとして作成します。

監査人への証明

内部監査が、通常とは異なる領収書について問い合わせます。原本を含む監査報告書を PDF でダウンロードし、指摘一覧は CSV で渡せます。

よくある質問

監査センターを設定する必要がありますか？

AI-DMS Ultra で処理されたすべての書類で、確認は実行されます。組織設定 › ドキュメント監査隔離 で、隔離を適用するかどうか、またどの重大度から適用するかを決められます。

隔離中の書類では、何が制限されますか？

ダウンロード、エクスポート、移動、コピー、名前変更、削除が制限されます。指摘、メモ、タスクの確認は続けられます。PDF の報告書は、いつでも作成できます。

指摘の判断は誰がしますか？

判断は常に人が行います。AI は発見と評価を行います。チームは根拠を読み、指摘を確認済みとしてマークし、タスクを作成するか、隔離された書類を解除します。

API はありますか？

はい。指摘、変更履歴、PDF の報告書は REST API で利用できます。また、Claude や Cursor からは、po_analytics_audit_center_get などの MCP ツールとして利用できます。

はじめに

次の請求書を Ultra で確認しましょう。

アプリにサインインし、書類を選んで **アクション › エージェントとワークフロー › AI-DMS** で Ultra の段階を選んでください。指摘は、その後 **監査** タブに表示されます。

paperoffice.ai/ja/ai-audit-center-oditto-senta-konpuraiansu-rogingu



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-audit-center-oditto-senta-konpuraiansu-rogingu

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase